令和8年4月17日

駿台外語グローバルビジネスカレッジ　学校関係者評価報告書

学校法人　駿河台学園

駿台外語グローバルビジネスカレッジ

三澤　正之

学校法人駿河台学園　駿台外語グローバルビジネスカレッジ・学校関係者評価委員会は、令和8年度自己点検評価報告書の報告結果に基づき、学校関係者による評価を行いました。各委員から評価・コメントをいただきましたので、以下の通り報告いたします。

（1）開催日時：令和8年３月23日（月） 18:00～19:30

（2）開催場所：駿台外語グローバルビジネスカレッジ　５０３号教室

（3）出席者　：以下、一覧の通り

学校関係者評価委員	石渡　和大	東武トップツアーズ株式会社
	生方　哲男	カナン東京日本語学校　副校長
	鈴木　栄一	双葉外語学校　副校長
	若林　秀則	駿台甲府高等学校　校長

本学教職員	三澤　正之	校長
	島田　信子	副校長
	前田　泰	教務部　次長
	西田　直樹	教務部　課長代理

（4）概要・公表方法：

「自己点検評価」をもとに、学校の運営状況について説明し、質疑応答の他、校舎を巡回し、施設設備の現状についてご確認いただきました。いただいたご意見を参考に、改善・改革を進めてまいります。

委員からの評価・コメントについては、詳細を報告するとともに、ホームページ等において公表いたします。

（5）学校関係者評価詳細

委員からの評価を、次頁に基準ごとにまとめました。

評価点	適切：４、ほぼ適切：３、やや不適切：２、不適切：１．無該当：０

基準1　教育理念・目的・育成人材像

点検項目	A委員	B委員	C委員	D委員	平均
教育理念・目的・育成人材像は、定められているか	4	4	4	4	4.0
育成人材は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか	4	4	4	4	4.0
理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか	4	4	4	4	4.0
社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	4	4	4	4.0
【基準1に関するコメント】・社会のニーズに応えるべく取り組んでいることは素晴らしい。・理念の達成に向けた教育活動は常に改善を行わなければならないため、改善の意識を持ってほしい。					

基準2　学校運営

点検項目	A委員	B委員	C委員	D委員	平均
運営方針	4	4	4	4	4.0
事業計画	4	4	4	4	4.0
運営組織	4	4	4	4	4.0
人事･給与制度	4	3	3	3	3.3
意思決定システム	4	4	4	4	4.0
情報システム	4	4	4	4	4.0
【基準2に関するコメント】・経験のある教員の活用は、今の時代と逆行するかもしれないが、年齢制限を上げることも必要かもしれない。・教師評価は今後も改善できる。良い教師への評価を高く、教育理念に沿っていない教師への指導も行いたい。					

基準3　教育活動

点検項目	A委員	B委員	C委員	D委員	平均
目標の設定	4	4	4	3	3.8
教育方法・評価等	4	4	4	4	4.0
成績評価・単位認定等	4	4	4	4	4.0
資格・免許取得の指導体制	3	4	4	3	3.5
教員・職員組織	4	4	4	4	4.0
【基準3に関するコメント】・本校も資格試験の受験には苦慮しています。資格試験合格が将来につながるという意識をどのように持たせるかが課題です。・目標設定がしっかりなされている。・ELSA（AIスピーキングコーチアプリ）を導入し、新たな取り組みを行っている点が素晴らしい。					

基準4　学修成果

点検項目	A委員	B委員	C委員	D委員	平均
就職率	4	3	3	3	3.3
資格・免許の取得率	3	3	4	3	3.3
卒業生の社会的評価	4	3	4	4	3.8
【基準4に関するコメント】・日本人就職率は95%、社会の求める人材を送り出していることかと思う。取り組み・教育が評価された成果と感じた。・留学生の就職率はまだ向上できる。・就職率の向上は今後の課題だと思う。					

基準5　学生支援

点検項目	A委員	B委員	C委員	D委員	平均
就職等進路	4	4	4	4	4.0
中途退学への対応	4	4	4	4	4.0
学生相談	4	4	4	4	4.0
学生生活	4	4	3	3	3.5
保護者との連携	4	4	3	3	3.5
卒業生・社会人	4	3	3	3	3.3

【基準5に関するコメント】・クラブ活動や同窓会など学生のニーズがなければ設置は難しいのではないかと思った。学生の満足度が高いのであれば現状の形でも差し支えないと感じる。・支援体制については素晴らしいと思う。・保護者とコミュニケーションが取れてファンが増やせるとより良くなると考える。・文系のサークル活動があると学校の知名度が上がったり、興味を持って入れる人が増えると考える。

基準6　教育環境

点検項目	A委員	B委員	C委員	D委員	平均
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	4	4	4	4.0
学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	4	4	4	4.0
防災に対する体制は整備されているか	4	4	4	4	4.0

【基準6に関するコメント】・バリアフリー化がより進むとさらに良い学校になりますね。

基準7　学生の募集と受入れ

点検項目	A委員	B委員	C委員	D委員	平均
学生募集活動	4	4	4	4	4.0
入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	4	4	4	4	4.0
学納金は妥当なものとなっているか	4	4	4	4	4.0

【基準7に関するコメント】・目的を持った学生の募集は十分なされていると思う。

基準8　財務

点検項目	A委員	B委員	C委員	D委員	平均
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	4	4	4	4.0
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4	4	4	4.0
財務について会計監査が適正におこなわれているか	4	4	4	4	4.0
財務情報公開の体制整備はできているか	4	4	4	4	4.0

【基準8に関するコメント】

基準9　法令等の遵守

点検項目	A委員	B委員	C委員	D委員	平均
法令、設置基準等の遵守	4	4	4	4	4.0
個人情報保護	4	4	4	4	4.0
学校評価	4	4	4	4	4.0
教育情報の公開	4	4	4	4	4.0

【基準9に関するコメント】・しっかりと遵守されていると考える。加えてセキュリティに2026年度は力を入れるとのことで素晴らしいと考える。

基準10 社会貢献・地域貢献

点検項目	A委員	B委員	C委員	D委員	平均
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	3	3	4	4	3.5
国際交流に取組んでいるか	4	4	4	4	4.0
学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援をおこなっているか	3	3	2	3	2.8

【基準10に関するコメント】・海外からの留学生中心になるかもしれませんが、本校の生徒との交流の機会があればと思います。可能でしたらよろしくお願いいたします。・当校もですが、地域貢献ができ、地域から愛される学校になるといいですね。